

2. 調査の集計結果

2-1 観光客の現状

(1) 調査の概要

①調査の目的

市内主要観光地点における観光客の入込・遊覧状況等を把握するため、アンケート調査を実施した。

②調査日時等

●観光施設（名古屋城、東山動植物園、熱田神宮、名古屋市科学館、名古屋港水族館、ノリタケの森）調査

- ・秋期調査：平成27年 11月 4日（水）9：30～16：30 天候：快晴
11月 7日（土）9：30～16：30 天候：曇
11月 8日（日）9：30～16：30 天候：雨

※名古屋市科学館は 11月 14日（土）9：30～16：30 天候：雨一時曇

同上、東山動植物園は 11月 15日（日）9：30～16：30 天候：曇一時雨後晴

熱田神宮は 11月 22日（日）9：30～16：30 天候：曇

- ・春期調査：平成28年 3月 2日（水）9：30～16：30 天候：晴
3月 5日（土）9：30～16：30 天候：曇後一時晴
3月 6日（日）9：30～16：30 天候：曇一時雨

※名古屋市科学館は 3月 12日（土）9：30～16：30 天候：快晴

3月 13日（日）9：30～16：30 天候：曇

③調査方法

それぞれの調査地点を訪れた観光入込客のうち、10歳以上と思われる観光入込客に対して、等間隔無作為抽出法により調査対象を抽出し、対面聞き取りにより年齢を確認した上で調査を行った。

④調査場所及び調査サンプル数

観光地点を全国観光統計基準に基づく分類（注）や施設・催し物の特性、所在地を勘案して、以下の地点で調査を実施した。

観光地点名称	秋期調査（11月）			春期調査（3月）			合計
	平日	土曜	日曜	平日	土曜	日曜	
名古屋城	101	101	101	101	100	101	605
東山動植物園	104	104	100	103	103	102	616
熱田神宮	102	100	101	104	104	101	612
名古屋市科学館	104	103	102	106	102	101	618
名古屋港水族館	100	111	100	102	101	101	615
ノリタケの森	101	100	100	101	102	101	605
全 体	612	619	604	617	612	607	3,671

（注）大分類「学ぶ（見る・体験する）」・中分類「文化・歴史」として「名古屋城」、「東山動植物園」、「熱田神宮」、「名古屋市科学館」、「名古屋港水族館」、同・中分類「産業観光」として「ノリタケの森」に協力していただいた。

(2) 調査結果

①居住地構成、性・年齢構成

a. 居住地構成

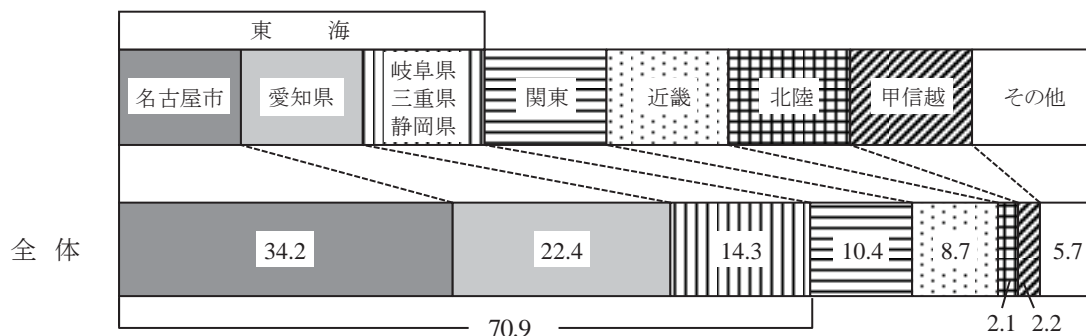
観光入込客の居住地は、全体では「名古屋市」が 34.2%と最も多く、「愛知県（名古屋市を除く）」、「岐阜県・三重県・静岡県」を合計した「東海」が 70.9%を占め、「関東」、「近畿」など「東海以外」の地域からの入込客は全体で 29.1%である。

観光地点別にみると、「東山動植物園」の入込客では「名古屋市」居住者の構成比が 6 割と高く、「東海」居住が 9 割以上を占めている。このほか「名古屋市科学館」、「名古屋港水族館」の入込客では 8 割程が「東海」居住となっている。一方、「名古屋城」では「関東」をはじめ「東海以外」の地域が過半数を占め、「ノリタケの森」、「熱田神宮」でも 4 割程が「東海以外」居住と、広域的に集客している。

表 2-1-1 入込客の居住地構成（観光地点別）

(単位：%)

観光地点	東海	名古屋市	愛知県 (名古屋市を除く)	岐阜県・三重県・静岡県	関東	近畿	北陸	甲信越	その他	合計
名古屋城	48.0	24.3	13.6	10.1	22.5	11.2	3.1	3.8	11.4	100.0
東山動植物園	92.5	59.5	24.7	8.3	3.1	1.9	0.2	1.3	1.0	100.0
熱田神宮	63.4	31.7	21.4	10.3	16.0	8.3	1.6	2.5	8.2	100.0
名古屋市科学館	80.8	32.3	30.9	17.6	4.4	6.5	3.1	1.5	3.7	100.0
名古屋港水族館	78.1	25.3	28.3	24.5	3.1	10.6	2.8	1.3	4.1	100.0
ノリタケの森	61.3	31.4	15.0	14.9	13.9	13.9	2.0	2.6	6.3	100.0
全 体	70.9	34.2	22.4	14.3	10.4	8.7	2.1	2.2	5.7	100.0



注：愛知県は名古屋市を除く

- 東 海—名古屋市・愛知県・岐阜県・三重県・静岡県
- 関 東—東京都・神奈川県・千葉県・埼玉県・群馬県・栃木県・茨城県
- 近 畿—滋賀県・京都府・大阪府・奈良県・和歌山県・兵庫県
- 北 陸—福井県・石川県・富山県
- 甲信越—新潟県・長野県・山梨県

図 2-1-1 入込客の居住地構成

b. 性・年齢構成

男性が40.6%、女性が59.4%と、女性の方が男性より多くなっている。

男女ともに「30～39歳」が最も多く、次いで「20～29歳」となっているものの、その割合の差はほとんどない。

全体の観光地点別にみると、「名古屋港水族館」では「20～29歳」の割合が特に高く、20～30歳代で6割以上を占め、60歳以上の割合は1割に満たない、高齢者が少ないのは入場料金割引制度がないことも影響しているのではないかと推察される。一方、「ノリタケの森」では「60～69歳」が最も多く、50～60歳代で半数近くを占めている。また、「名古屋城」では、年齢は比較的分散している。

性別としては、「東山動植物園」と「ノリタケの森」で、女性の割合が特に高くなっている。

表 2-1-2 入込客の地点別性・年齢構成

(単位：%)

性別	観光地点	年 齢							合計
		10～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70歳以上	
全体	名古屋城	8.9	16.1	17.0	15.2	10.7	15.9	16.2	100.0
	東山動植物園	8.6	11.7	19.8	11.0	9.3	19.8	19.8	100.0
	熱田神宮	2.8	16.3	20.6	17.5	20.4	14.9	7.5	100.0
	名古屋市科学館	14.6	20.0	17.5	20.1	13.3	10.8	3.7	100.0
	名古屋港水族館	13.5	37.6	24.2	9.6	7.3	5.2	2.6	100.0
	ノリタケの森	2.1	10.1	14.2	14.7	23.0	24.5	11.4	100.0
	合計	8.4	18.7	18.9	14.7	14.0	15.1	10.2	100.0
男性	名古屋城	12.4	19.2	8.4	14.4	10.0	18.4	17.2	41.3
	東山動植物園	8.0	10.4	22.1	11.3	7.1	17.5	23.6	34.4
	熱田神宮	3.3	15.6	22.2	19.6	18.2	13.5	7.6	44.9
	名古屋市科学館	13.6	17.4	15.5	24.0	12.8	12.4	4.3	41.7
	名古屋港水族館	12.1	37.5	27.5	8.6	6.1	5.0	3.2	45.5
	ノリタケの森	2.3	7.4	17.7	13.5	19.1	23.3	16.7	35.5
	合計	8.8	18.7	19.1	15.4	12.1	14.5	11.4	40.6
女性	名古屋城	6.5	13.8	23.1	15.7	11.3	14.1	15.5	58.7
	東山動植物園	8.9	12.4	18.6	10.9	10.4	21.0	17.8	65.6
	熱田神宮	2.4	16.9	19.3	15.7	22.3	16.0	7.4	55.1
	名古屋市科学館	15.3	22.0	18.9	17.2	13.6	9.7	3.3	58.3
	名古屋港水族館	14.6	37.6	21.5	10.4	8.4	5.4	2.1	54.5
	ノリタケの森	2.1	11.5	12.3	15.4	25.1	25.1	8.5	64.5
	合計	8.2	18.6	18.8	14.2	15.2	15.6	9.4	59.4

注：男性・女性別の合計の列は、性別の構成比率である。

②旅行の内容

a. 今回の主な目的

旅行の主な目的は、「観光施設の見学」が多く、これをはじめとする「観光・娯楽」目的者の割合は合わせて88.2%を占めている。

時系列にみても、「観光・娯楽」の割合は8割台で推移している。

観光地点別にみると、「名古屋城」では「イベント」、「ノリタケの森」では「ショッピング」目的者も比較的多くなっている。

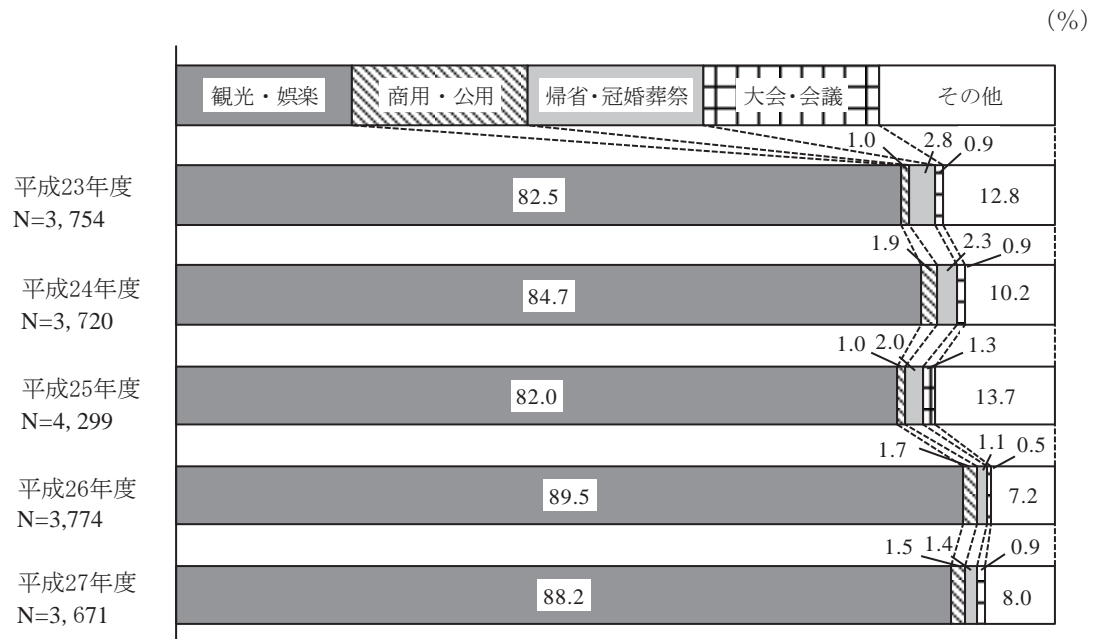


図 2-1-2 入込客の主な旅行目的と構成比の推移

表 2-1-3 入込客の主な旅行目的（観光地点別）

(単位：%)

旅行目的 観光地点	観光・娯楽						商用・公用	帰省・冠婚葬祭	大会・会議に参加	その他	合計
	観光施設の見学	ショッピング	観劇・コンサート	イベント	飲食	その他の娯楽行為					
名古屋城	53.0	0.5	6.0	23.0	4.0	2.3	2.6	1.7	0.8	6.1	100.0
東山動植物園	82.9	1.0	3.2	8.0	0.8	1.3	0.0	0.2	0.0	2.6	100.0
熱田神宮	57.3	2.1	4.6	6.7	1.3	0.8	2.5	1.8	2.3	20.6	100.0
名古屋市科学館	71.1	4.7	2.4	12.3	1.6	0.3	0.6	1.0	1.0	5.0	100.0
名古屋港水族館	81.5	3.6	2.0	3.7	0.7	2.3	0.7	2.1	1.0	2.4	100.0
ノリタケの森	49.1	12.9	4.1	5.8	8.9	2.6	2.5	2.0	0.5	11.6	100.0
全 体	66.0	4.1	3.7	9.9	2.9	1.6	1.5	1.4	0.9	8.0	100.0

b. 名古屋を選んだきっかけ

「観光・娯楽」目的で来訪した方（全体の 89.5%）が名古屋を選んだきっかけは、「前に来たことがあり良かったから」の割合が最も高く、リピーターも多いといえる。

観光地点別にみると、「東山動植物園」、「名古屋港水族館」の入込客では、「前に来たことがあり良かったから」の割合が特に高く、ファンの形成が出来ているようである。

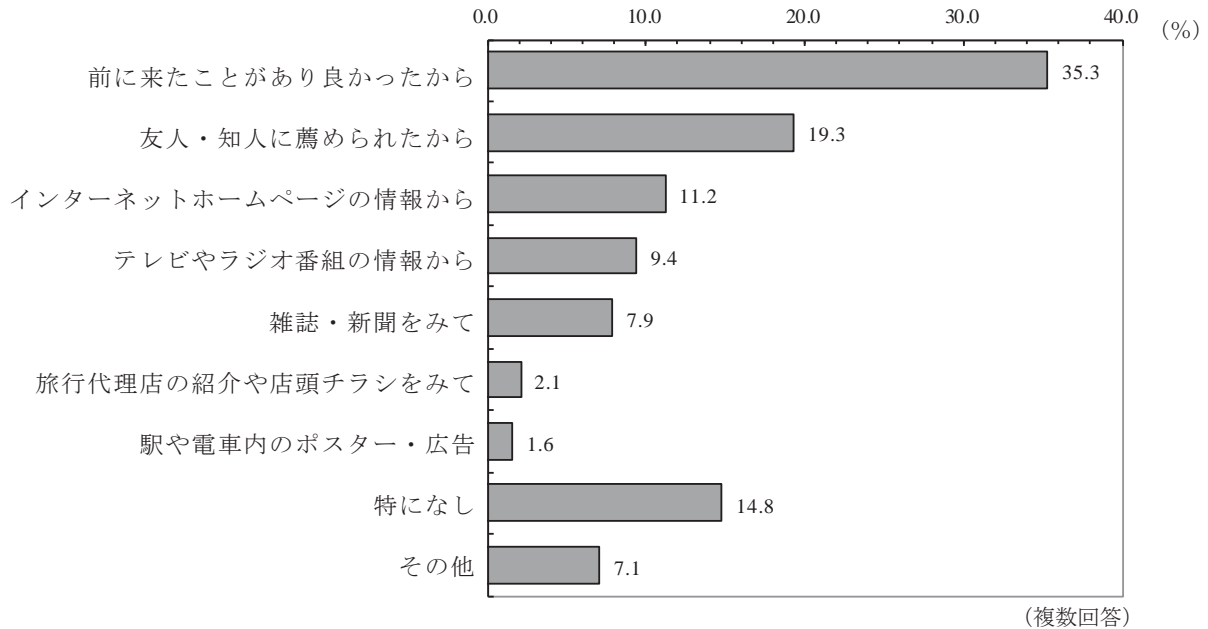


図 2-1-3 入込客の名古屋を選んだきっかけの内訳

表 2-1-4 入込客の名古屋を選んだきっかけの内訳（観光地点別）

(単位：%)

観光地点	前に来たことがあり良かったから	友人・知人に薦められたから	インターネットホームページの情報から	テレビやラジオ番組の情報から	雑誌・新聞をみて	旅行代理店の紹介や店頭チラシをみて	駅や電車内のポスター・広告	特になし	その他	合計
名古屋城	28.9	17.3	13.4	7.8	10.8	1.5	1.3	15.1	11.9	108.0
東山動植物園	57.6	19.5	3.2	19.9	6.0	0.0	0.5	8.0	5.5	120.2
熱田神宮	20.0	12.1	11.9	2.5	7.2	2.2	0.7	34.3	11.2	102.1
名古屋市科学館	25.7	22.2	14.4	17.0	9.8	1.1	4.2	8.9	4.9	108.2
名古屋港水族館	41.8	17.9	12.0	3.5	6.6	0.7	1.9	19.2	2.6	106.2
ノリタケの森	32.7	25.7	13.5	3.2	6.7	8.1	0.6	6.9	7.7	105.1
全体	35.3	19.3	11.2	9.4	7.9	2.1	1.6	14.8	7.1	108.7

(複数回答)

c. 観光施設への遊覧状況

観光施設への立ち寄り状況を見ると、一人あたりの平均訪問施設数は1.58施設である。

観光地点相互で見ると、「名古屋城」へも立ち寄る割合は高く、特に「熱田神宮」、「ノリタケの森」の入込客で高く、「熱田神宮」へも立ち寄る割合は、「名古屋城」、「ノリタケの森」の入込客で高くなっている。

全般に調査場所の近隣にある観光施設にも立ち寄っているケースがみられる。

平均訪問施設数は、観光バス利用（15.7%）が多い「ノリタケの森」の入込客で他の観光地点に比べ多く、一方、「東山動植物園」の入込客で少なくなっている。

表 2-1-5 他の観光施設への遊覧状況（観光地点別）

（単位：％）

訪問施設 観光地点	名古屋城	トヨタ産業技術記念館	ノリタケの森	徳川美術館	徳川園	熱田神宮	白鳥庭園	東山動植物園	東山スカイタワー	名古屋テレビ塔	名古屋市美術館	愛知県美術館	名古屋ボストン美術館
名古屋城		3.5	4.8	4.8	6.1	10.7	0.7	3.0	1.3	5.0	1.0	0.0	0.5
東山動植物園	5.8	0.5	0.5	1.1	1.0	1.6	0.2		7.1	0.6	0.8	0.0	0.0
熱田神宮	17.8	1.6	3.1	4.4	2.1		2.0	0.7	0.2	6.2	0.5	0.8	0.3
名古屋市科学館	7.9	1.3	0.6	2.4	1.8	2.3	0.2	1.9	1.0	0.6	5.3	0.8	0.3
名古屋港水族館	8.9	1.1	1.1	1.0	0.5	2.9	0.5	3.1	0.7	1.8	0.3	0.3	0.7
ノリタケの森	15.0	10.4		6.0	6.1	11.7	0.8	0.5	0.0	3.1	0.0	1.5	0.7

訪問施設 観光地点	名古屋市科学館	でんきの科学館	名古屋市博物館	久屋大通庭園フラリエ (旧ランの館)	名古屋港水族館	名古屋港	シートレインランド	有松・鳴海絞会館	ミッドランドスクエア などの高層建築物	リニア・鉄道館	その他	平均訪問施設数
名古屋城	3.3	0.5	0.0	0.5	1.5	0.5	0.2	0.3	1.5	1.2	13.4	1.64
東山動植物園	1.1	0.5	0.3	0.2	1.6	0.2	0.0	0.3	0.3	0.8	4.4	1.29
熱田神宮	2.6	0.5	0.0	0.0	2.3	1.0	0.0	0.2	3.3	1.3	17.6	1.69
名古屋市科学館		1.3	0.3	0.0	3.1	1.3	0.2	0.0	2.4	2.1	10.8	1.48
名古屋港水族館	2.6	0.5	0.0	0.2		14.1	3.9	0.0	2.6	2.4	5.5	1.55
ノリタケの森	2.6	0.0	0.2	0.2	2.0	0.3	0.0	0.5	6.1	1.8	12.1	1.82

（複数回答）

※一人あたりの平均訪問施設数

平均訪問施設数は、各観光地点での調査サンプル数（a）とその観光地点・施設以外へ訪れた数及び訪れる予定数（b）の合計を調査サンプル数（a）で除した数値。

$$\text{平均訪問施設数} : 1.58 = \{3,671 (a) + 2,114 (b)\} \div 3,671 (a)$$

d. 旅行形態

全体では、「友人・知人」が33.5%で、「幼児・小学生連れ」や「夫婦」など「家族連れ」が合計で44.9%、「ひとり」が17.7%となっている。

観光地点別にみると、「友人・知人」の割合は「名古屋港水族館」、「ノリタケの森」の入込客で4割前後と高く、「家族連れ」の割合は、「東山動植物園」の入込客では6割弱、「名古屋港水族館」、「名古屋市科学館」の入込客では半数弱を占める。一方、「熱田神宮」の入込客では「ひとり」の割合も比較的高くなっている。

表 2-1-6 入込客の旅行形態（観光地点別）

（単位：％）

観光地点	旅行形態	ひとり	友人・知人	家族連れ			団体		その他	合計
				幼児・小学生連れ	夫婦	その他	一般	学生		
名古屋城		23.3	32.7	3.5	14.7	20.0	5.3	0.0	0.5	100.0
東山動植物園		13.6	28.4	27.6	17.4	12.2	0.8	0.0	0.0	100.0
熱田神宮		36.7	21.1	7.7	18.6	12.7	2.5	0.0	0.7	100.0
名古屋市科学館		15.5	35.1	22.0	7.1	18.0	1.6	0.0	0.7	100.0
名古屋港水族館		4.4	44.9	25.2	4.9	18.0	2.6	0.0	0.0	100.0
ノリタケの森		12.4	39.0	7.4	18.5	14.1	8.1	0.0	0.5	100.0
全 体		17.7	33.5	15.6	13.5	15.8	3.5	0.0	0.4	100.0

パッケージ旅行の割合は、全体では5.1%である。

観光地点別にみると、「ノリタケの森」や広域的に集客している「名古屋城」の入込客では1割程となっている。

地域別にみると、パッケージ旅行を利用する割合が高いのは、「その他」、「関東」、「近畿」の順となっており、遠方からの入込客ほどパッケージ旅行を利用する割合が高い傾向がみられる。

また、宿泊客は「パッケージ旅行」を1割以上が利用している。

表 2-1-7 入込客のパッケージ旅行利用有無（地点・地域・宿泊別）

（単位：％）

観光地点・地域・宿泊		旅行形態		合 計
		パッケージ旅行	パッケージ旅行ではない	
観 光 地 点	名古屋城	8.1	91.9	100.0
	東山動植物園	1.6	98.4	100.0
	熱田神宮	6.9	93.1	100.0
	名古屋市科学館	1.5	98.5	100.0
	名古屋港水族館	1.5	98.5	100.0
	ノリタケの森	11.6	88.4	100.0
地 域	東 海	1.2	98.8	100.0
	名古屋市	0.4	99.6	100.0
	愛知県（名古屋市を除く）	0.6	99.4	100.0
	岐阜県・三重県・静岡県	4.0	96.0	100.0
	関 東	15.9	84.1	100.0
	近 畿	13.4	86.6	100.0
	北 陸	2.6	97.4	100.0
	甲信越	10.1	89.9	100.0
	その他	20.9	79.1	100.0
宿 泊	宿泊客	14.3	85.7	100.0
	日帰り客	2.7	97.3	100.0
全 体		5.1	94.9	100.0

③旅行費用

a. 市内交通費

名古屋市内の移動や駐車などで支出する交通費は、全体では「1,000円未満」(35.4%)と「1,000～3,000円未満」(33.0%)が多く、合わせて7割程を占めている。一方、「交通費はかからない」が22.9%となっている。市内交通費の平均額は1,056円であり、前年度(1,134円)から78円の減額となっている。

観光地点別にみると、前述の観光施設への遊覧状況で平均訪問施設数が少なかった東山動植物園では、平均額は相対的に低額となっている。

地域・宿泊別にみると、「名古屋市外」では「1,000～3,000円未満」(50.1%)の割合が最も多く、特に「名古屋市外からの宿泊客」の平均額は1,899円と高額になっている。一方、「名古屋市」居住者では「1,000円未満」(44.3%)のほか「交通費はかからない」(40.8%)の割合も多く、平均額は447円と低額である。

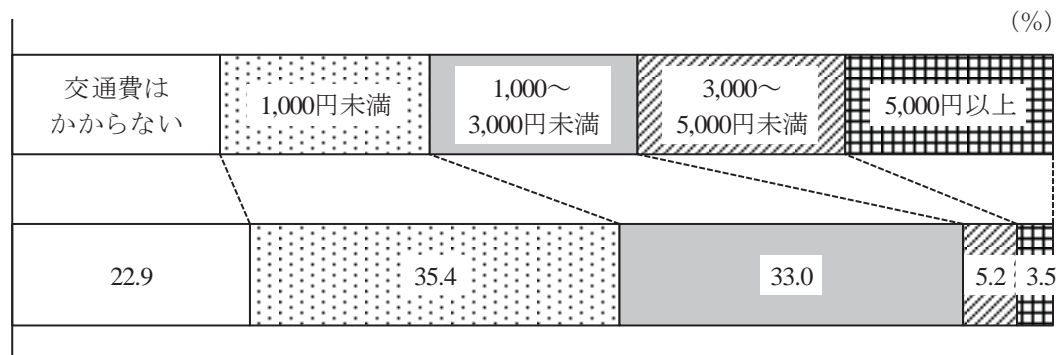


図 2-1-4 入込客の市内交通費

表 2-1-8 入込客の市内交通費 (地点・地域×宿泊別)

(単位: %)

地点・地域×宿泊		市内交通費					合計	平均額 (円)
		交通費はかからない	1,000円未満	1,000～3,000円未満	3,000～5,000円未満	5,000円以上		
観光地点	名古屋城	20.1	35.0	33.5	7.7	3.7	100.0	1,169
	東山動植物園	34.1	39.6	24.2	1.3	0.8	100.0	642
	熱田神宮	27.8	34.5	31.0	3.8	2.9	100.0	933
	名古屋市科学館	14.3	42.9	35.8	4.7	2.3	100.0	983
	名古屋港水族館	10.4	28.3	47.6	8.8	4.9	100.0	1,362
	ノリタケの森	30.8	31.5	25.9	5.3	6.5	100.0	1,255
地域×宿泊	名古屋市内	40.8	44.3	13.8	0.4	0.7	100.0	447
	宿泊客	10.0	20.0	60.0	10.0	0.0	100.0	1,112
	日帰り客	41.0	44.6	13.4	0.3	0.7	100.0	442
	名古屋市外	13.6	30.6	43.1	7.8	4.9	100.0	1,373
	宿泊客	9.4	21.1	50.1	11.0	8.4	100.0	1,899
日帰り客	15.5	35.0	39.8	6.3	3.4	100.0	1,134	
全体		22.9	35.4	33.0	5.2	3.5	100.0	1,056

b. 市内での土産代

「名古屋市内で土産を購入する」という回答が全体では55.6%と過半数を占め、支出額としては、「2,000～5,000円未満」(21.6%)が最も多い。土産代の平均額は2,284円であり、前年度(1,320円)と比較すると964円の増額となっている。

観光地点別にみると、「土産を購入する」割合は、「ノリタケの森」の入込客で7割弱、「名古屋城」、「名古屋港水族館」の入込客で6割前後と高くなっている。

地域・宿泊別にみると、「名古屋市外」では「土産を購入する」割合が7割程を占め、特に「名古屋市外からの宿泊客」では「土産を購入する」割合が9割程で、平均額は5,510円と高額である。

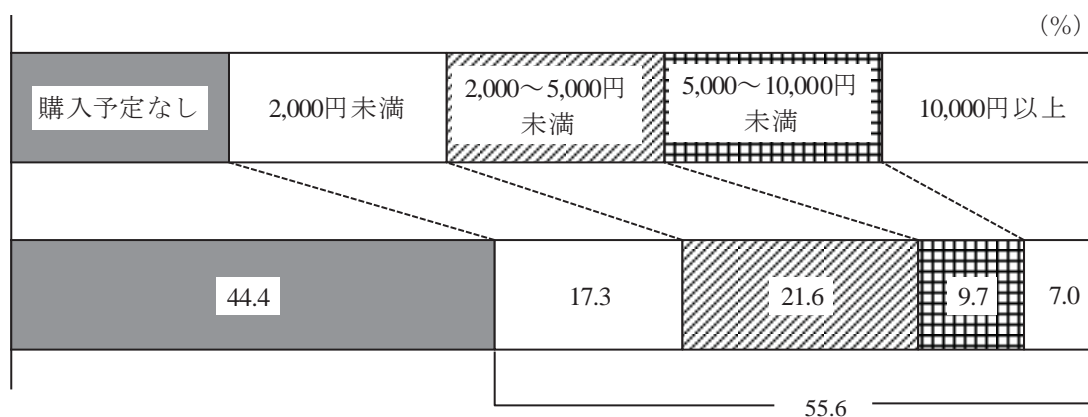


図 2-1-5 入込客の市内での土産代

表 2-1-9 入込客の市内での土産代 (地点・地域×宿泊別)

(単位: %)

地点・地域×宿泊		土産代					合計	平均額 (円)
		購入予定なし	2,000円未満	2,000～5,000円未満	5,000～10,000円未満	10,000円以上		
観光地点	名古屋城	36.7	15.9	21.9	14.4	11.1	100.0	3,009
	東山動植物園	50.8	27.8	17.0	2.9	1.5	100.0	981
	熱田神宮	46.8	14.4	22.6	10.5	5.7	100.0	2,046
	名古屋市科学館	55.4	16.2	18.5	6.3	3.6	100.0	1,373
	名古屋港水族館	42.9	22.8	22.8	8.1	3.4	100.0	1,642
	ノリタケの森	33.3	6.5	26.7	16.3	17.2	100.0	4,716
地域×宿泊	名古屋市	67.1	19.8	9.3	2.3	1.5	100.0	753
	宿泊客	30.0	40.0	30.0	0.0	0.0	100.0	1,150
	日帰り客	67.4	19.6	9.2	2.3	1.5	100.0	750
	名古屋市外	32.6	16.0	27.9	13.6	9.9	100.0	3,080
	宿泊客	12.9	9.4	32.4	23.9	21.4	100.0	5,510
	日帰り客	41.6	19.1	25.8	8.8	4.7	100.0	1,966
全体		44.4	17.3	21.6	9.7	7.0	100.0	2,284

c. 市内での食事代

市内での食事に係る支出をみると、全体では「500～2,000円未満」が最も多く4割を占める。次いで「2,000～5,000円未満」が26.5%となっている。食事代の平均額は2,812円であり、前年度（2,299円）と比較すると513円の増額となっている。

地域・宿泊別にみると、滞在時間の長い「名古屋市外からの宿泊客」では「10,000～30,000円未満」が最も多く、平均額も7,070円と高額である。一方、「名古屋市の日帰り客」では「2,000円未満」の割合が8割を占めている。

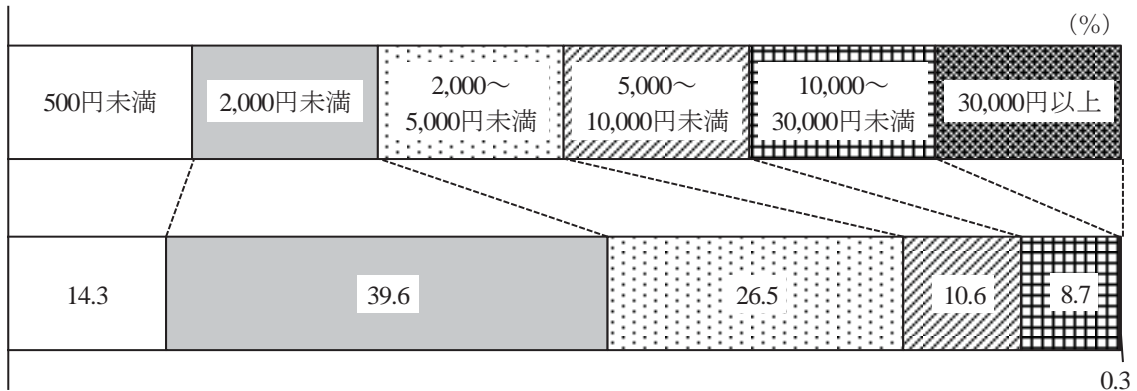


図 2-1-6 入込客の市内での食事代

表 2-1-10 入込客の市内での食事代（地点・地域×宿泊別）

(単位：%)

市内食事代		市内食事代						合計	平均額 (円)
		500円未満	500～2,000円未満	2,000～5,000円未満	5,000～10,000円未満	10,000～30,000円未満	30,000円以上		
地点・地域×宿泊									
観 光 地 点	名古屋城	14.9	30.9	25.5	14.5	13.2	1.0	100.0	3,680
	東山動植物園	19.1	58.0	16.4	2.6	3.7	0.2	100.0	1,656
	熱田神宮	17.8	36.8	22.1	12.1	10.9	0.3	100.0	3,024
	名古屋市科学館	14.2	42.1	28.5	8.6	6.3	0.3	100.0	2,490
	名古屋港水族館	9.8	39.7	33.9	12.2	4.4	0.0	100.0	2,349
	ノリタケの森	10.0	29.6	32.5	13.5	14.2	0.2	100.0	3,719
地 域 × 宿 泊	名古屋市	24.8	54.5	16.7	3.3	0.7	0.0	100.0	1,173
	宿泊客	0.0	60.0	30.0	10.0	0.0	0.0	100.0	1,750
	日帰り客	25.0	54.5	16.6	3.2	0.7	0.0	100.0	1,168
	名古屋市外	8.8	31.8	31.6	14.4	12.9	0.5	100.0	3,668
	宿泊客	3.3	6.9	26.2	27.9	34.4	1.3	100.0	7,070
	日帰り客	11.3	43.1	34.1	8.2	3.2	0.1	100.0	2,120
全 体		14.3	39.6	26.5	10.6	8.7	0.3	100.0	2,812

d. 市内での宿泊代

「名古屋市内の宿泊施設に宿泊する」と回答した割合は15.8%であり、1泊あたりの宿泊代は、「5,000～15,000円未満」の割合が多い。

なお、名古屋市内の宿泊施設に宿泊する方の1泊あたりの宿泊代の平均額は8,948円であり、前年度（8,743円）と比較すると205円の増額となっている。

「名古屋市外からの宿泊客」では、「5,000～15,000円未満」の割合が6割を占め、「5,000円未満」、「15,000円以上」の割合は、ともに1割強となっている。

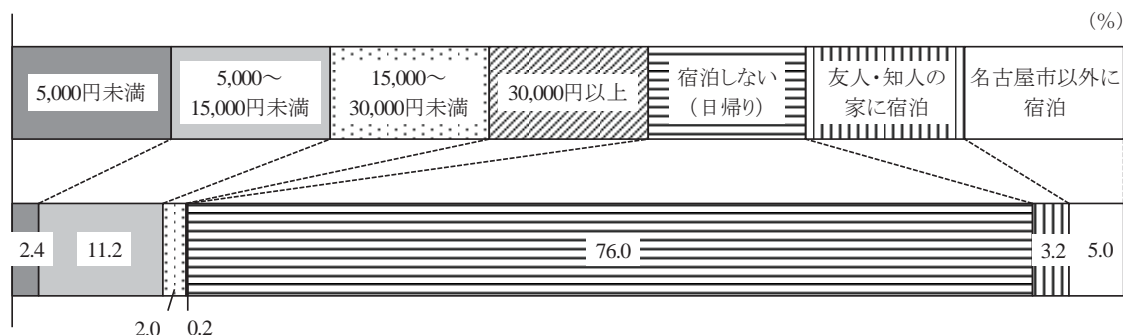


図 2-1-7 入込客の宿泊代

表 2-1-11 入込客の宿泊代（地点・地域×宿泊別）

(単位：%)

地点・地域×宿泊		市内宿泊代							合計	平均額 (円)
		5,000円未満	5,000～15,000円未満	15,000～30,000円未満	30,000円以上	宿泊しない(日帰り)	友人・知人の家に宿泊	名古屋市外に宿泊		
観 光 地 点	名古屋城	6.3	22.4	3.3	0.5	56.4	2.4	8.7	100.0	8,623
	東山動植物園	0.8	3.8	0.3	0.0	92.0	2.0	1.1	100.0	8,197
	熱田神宮	3.3	14.6	1.7	0.0	70.1	3.6	6.7	100.0	8,384
	名古屋市科学館	2.8	5.8	1.9	0.0	84.5	3.4	1.6	100.0	7,995
	名古屋港水族館	1.1	7.7	0.3	0.2	83.3	3.6	3.8	100.0	7,526
	ノリタケの森	0.3	14.0	4.8	0.5	67.4	4.3	8.7	100.0	11,476
地 域 × 宿 泊	名古屋市	0.2	0.2	0.0	0.0	99.1	0.5	0.0	100.0	3,875
	宿泊客	20.0	20.0	0.0	0.0	0.0	60.0	0.0	100.0	3,875
	日帰り客	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	100.0	—
	名古屋市外	3.6	17.2	3.1	0.3	63.4	4.7	7.7	100.0	8,984
宿泊客	12.5	59.5	10.8	1.0	0.0	16.2	0.0	100.0	8,984	
日帰り客	0.0	0.0	0.0	0.0	89.1	0.0	10.9	100.0	—	
全 体		2.4	11.2	2.0	0.2	76.0	3.2	5.0	100.0	8,948

注：平均額は「宿泊しない」「友人・知人の家に宿泊」「名古屋市外に宿泊」のデータを含まず算出

e. 市内での入場料

「名古屋市内で観光施設等の入場料を支払う」という回答が全体では63.2%であり、その金額としては「1,000円未満」と「1,000～3,000円未満」の割合がともに3割程度と多い。入場料の平均額は860円であり、前年度（1,026円）と比較すると166円の減額となっている。入場が有料の施設でも2割前後が、今回の観光では「入場料はかからない」と回答しており、年間パスポートが周知され、その利用者が増えているとも考えられる。

観光地点別にみると、入場料が必要な「名古屋城」、「東山動植物園」では「1,000円未満」、「名古屋科学館」、「名古屋港水族館」では「1,000～3,000円未満」の割合が、それぞれ最も高い。

地域別にみると、「名古屋市」居住者では、「入場料はかからない」、「入場料を支払う」がほぼ半数ずつとなっている。

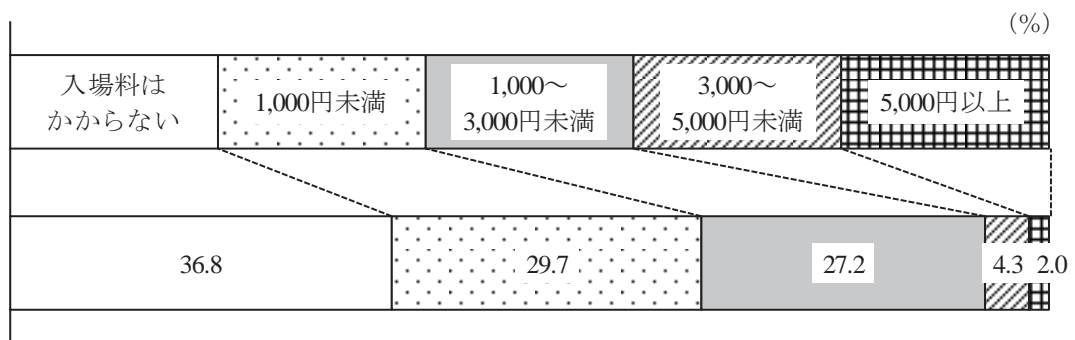


図 2-1-8 入込客の市内での入場料

表 2-1-12 入込客の市内での入場料（地点・地域×宿泊別）

（単位：％）

入場料		入場料はかからない	1,000円未満	1,000～3,000円未満	3,000～5,000円未満	5,000円以上	合計	平均額(円)
地点・地域×宿泊	名古屋城	20.2	56.3	20.3	1.7	1.5	100.0	725
	東山動植物園	27.3	62.8	8.6	1.1	0.2	100.0	423
	熱田神宮	76.7	10.1	10.6	1.6	1.0	100.0	339
	名古屋科学館	18.9	33.2	39.5	6.8	1.6	100.0	1,117
	名古屋港水族館	15.8	2.0	66.1	10.7	5.4	100.0	1,978
	ノリタケの森	62.5	13.7	18.1	3.6	2.1	100.0	568
地域×宿泊	名古屋市	50.7	33.7	14.5	0.8	0.3	100.0	409
	宿泊客	0.0	40.0	60.0	0.0	0.0	100.0	860
	日帰り客	51.2	33.6	14.1	0.8	0.3	100.0	405
	名古屋市外	29.6	27.6	33.9	6.1	2.8	100.0	1,094
	宿泊客	21.6	29.1	34.6	9.6	5.1	100.0	1,336
日帰り客	33.2	27.0	33.5	4.5	1.8	100.0	983	
全体		36.8	29.7	27.2	4.3	2.0	100.0	860

f. その他の費用

これまでの項目以外の費用としては、「2,000円未満」が8割強を占めている。その他の費用の平均額は1,008円であり、前年度(901円)と比較すると107円の増額となっている。

地域・宿泊別にみると、「名古屋市」居住者より「名古屋市外」からの入込客の方が倍額以上、その他の費用を支払っている。

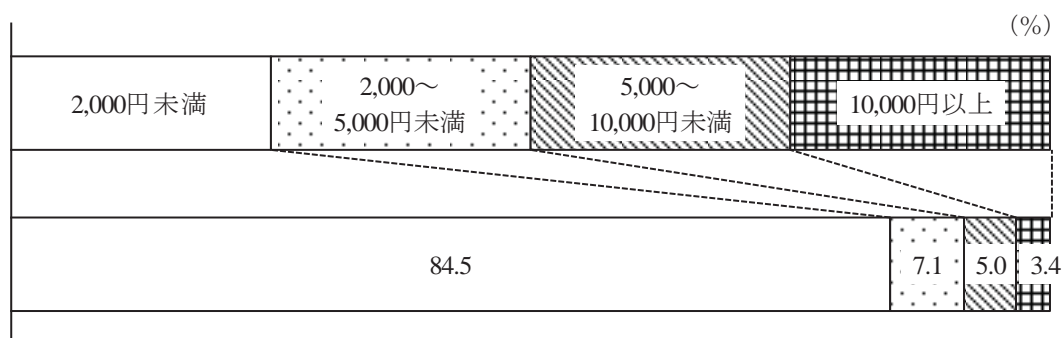


図 2-1-9 入込客のその他の費用

表 2-1-13 入込客のその他の費用（地点・地域×宿泊別）

(単位：%)

地点・地域×宿泊		その他の費用				合計	平均額 (円)
		2,000円 未満	2,000～ 5,000円 未満	5,000～ 10,000円 未満	10,000円 以上		
観 光 地 点	名古屋城	89.1	5.3	2.8	2.8	100.0	794
	東山動植物園	88.8	7.0	2.6	1.6	100.0	563
	熱田神宮	83.8	5.7	5.6	4.9	100.0	1,334
	名古屋市科学館	84.0	7.0	5.8	3.2	100.0	1,073
	名古屋港水族館	74.3	12.0	9.3	4.4	100.0	1,422
	ノリタケの森	88.0	5.3	3.6	3.1	100.0	857
地 域 × 宿 泊	名古屋市	92.4	4.3	2.3	1.0	100.0	458
	宿泊客	60.0	30.0	10.0	0.0	100.0	1,400
	日帰り客	92.6	4.1	2.3	1.0	100.0	450
	名古屋市外	80.6	8.5	6.3	4.6	100.0	1,293
	宿泊客	75.6	9.1	7.8	7.5	100.0	1,738
	日帰り客	82.8	8.2	5.7	3.3	100.0	1,089
全 体		84.5	7.1	5.0	3.4	100.0	1,008

④来名回数（市外居住者が名古屋を訪れた回数）

名古屋市外に居住する方（全体の65.8%）の来名回数としては、「10回以上」が51.9%と最も多く、「今回はじめて」訪れた割合は16.5%である。

「10回以上」の割合は、東海居住者では8割を占めている。一方、東海以外からの入込客では、3割以上が「今回はじめて」となっている。

表 2-1-14 名古屋市外からの入込客の来名回数（地点・地域別）

（単位：％）

観光地点・地域		回数					合計
		はじめて	2回目	3回目	4～9回目	10回以上	
観光地点	名古屋城	31.4	15.1	11.1	9.2	33.2	100.0
	東山動植物園	8.0	4.4	2.4	8.4	76.8	100.0
	熱田神宮	17.0	12.4	11.0	12.9	46.7	100.0
	名古屋市科学館	10.1	5.0	6.7	11.7	66.5	100.0
	名古屋港水族館	13.3	10.2	6.1	16.1	54.3	100.0
	ノリタケの森	14.7	11.6	12.0	15.9	45.8	100.0
地域	東海	2.4	2.9	4.6	9.5	80.6	100.0
	愛知県（名古屋市を除く）	1.0	1.2	3.0	5.2	89.6	100.0
	岐阜県・三重県・静岡県	4.6	5.5	7.0	16.2	66.7	100.0
	東海以外	34.3	19.5	13.7	16.6	15.9	100.0
全体		16.5	10.3	8.6	12.7	51.9	100.0

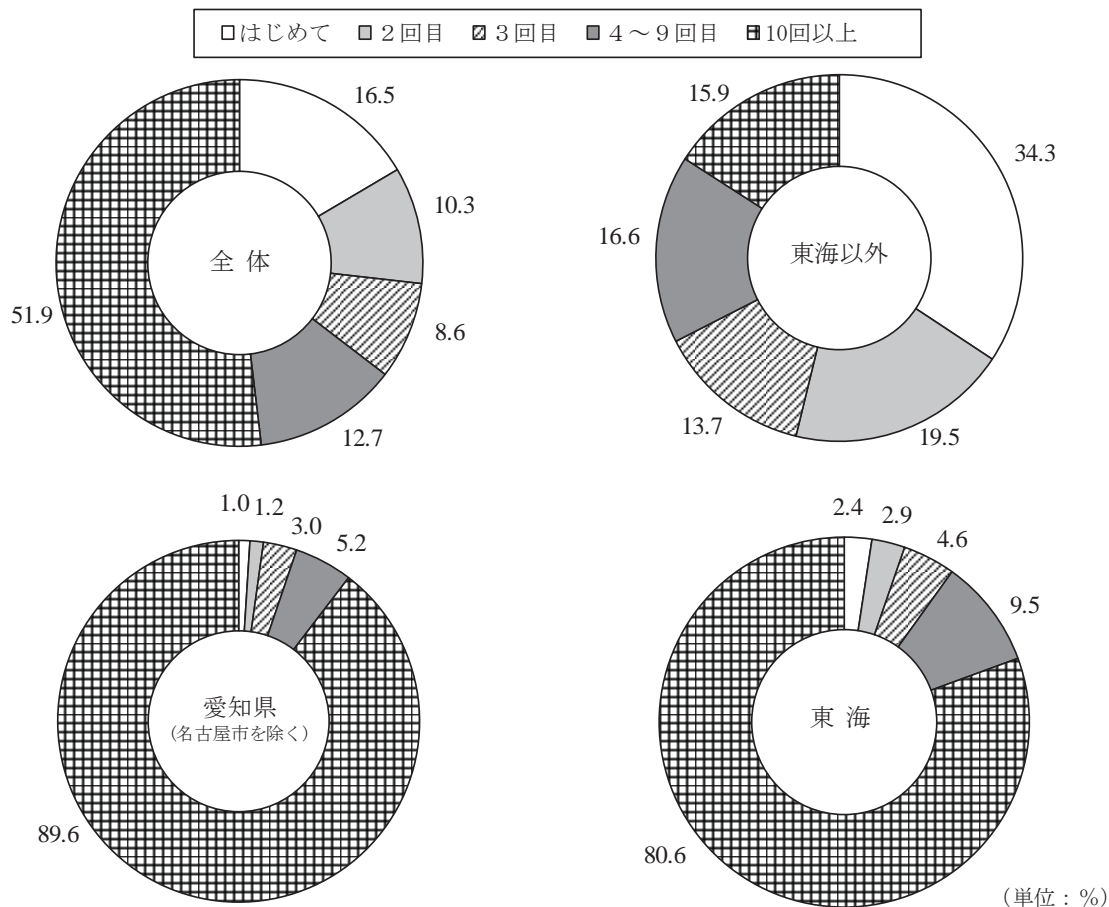


図 2-1-10 入込客の来名回数（地域別）

⑤交通機関

名古屋市外に居住する方の名古屋市内への主な交通手段は、全体では「自家用車」が38.7%で最も多く、次いで「JR」が32.0%となっている。

居住地別にみると、東海の各県では「自家用車」の割合が最も高く、次いで愛知県では「名鉄電車」、岐阜県と静岡県では「JR」、三重県では「近鉄電車」となっている。一方、「東海以外」からの入込客では半数近くが「JR」となっている。

旅行形態別にみると、「ひとり」、「友人・知人」などでは「JR」、「家族連れ」では「自家用車」、「団体旅行」では「観光バス」の割合が最も多い。

表 2-1-15 名古屋市外からの入込客の交通機関（地点・地域・旅行形態別）

（単位：％）

交通機関		J	名	近	自	航	路	観	そ	合	
		R	鉄	鉄	家	空	線	光	の	計	
地点・地域・旅行形態			電	電	用	機	バ	バ	他		
			車	車	車		ス	ス			
観 光 地 点	名古屋城	38.2	7.0	4.1	34.9	5.9	2.0	7.2	2.8	102.1	
	東山動植物園	24.5	14.5	3.6	48.6	0.4	1.6	2.8	4.0	100.0	
	熱田神宮	36.1	13.6	4.1	33.3	4.3	3.1	4.3	3.6	102.4	
	名古屋市科学館	30.6	22.0	6.0	34.4	2.2	1.9	1.7	3.6	102.4	
	名古屋港水族館	17.0	11.3	6.1	57.5	2.2	2.0	4.6	0.9	101.6	
	ノリタケの森	43.6	8.2	3.6	25.8	3.1	3.4	15.7	1.4	104.8	
地 域	東海	19.3	21.6	4.7	48.6	0.0	1.5	4.0	1.9	101.6	
	愛知県（名古屋市を除く）	17.1	29.6	1.0	49.0	0.0	1.3	1.2	2.4	101.6	
	岐阜県	25.6	19.7	1.0	48.3	0.0	1.0	5.4	1.5	102.5	
	三重県	9.0	2.1	36.1	40.3	0.0	3.5	8.3	0.7	100.0	
	静岡県	30.9	2.8	0.6	53.9	0.0	1.1	11.8	1.1	102.2	
	東海以外	48.0	1.1	4.7	26.2	7.3	3.5	9.1	3.5	103.4	
旅 行 形 態	ひとり	45.5	19.6	5.3	14.4	4.7	5.0	1.2	7.6	103.3	
	友人・知人	35.8	18.7	7.2	28.8	2.7	3.3	4.0	2.7	103.2	
	家 族	幼児・小学生連れ	16.6	7.4	1.8	72.3	0.3	0.3	0.0	1.5	100.2
		夫婦	33.3	4.8	2.6	50.6	6.4	1.0	2.9	0.3	101.9
		その他	30.6	7.9	3.2	53.4	3.2	1.4	0.9	0.9	101.5
	団体旅行	8.2	0.0	4.1	4.1	3.3	0.8	81.1	3.3	104.9	
その他	71.4	0.0	0.0	28.6	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0		
全 体		32.0	12.5	4.7	38.7	3.2	2.4	6.2	2.6	102.3	

（複数回答）

⑥名古屋市以外の訪問地

名古屋市外に居住する入込客のうち、「名古屋市以外にも訪問する」方の割合は全体では18.8%である。その訪問先としては、「明治村・犬山」と「長島温泉・湯の山・鈴鹿」が最も多く、以下、「知多・常滑・セントレア」、「伊勢・志摩」、「豊田・岡崎・足助」、「岐阜・関ヶ原」となっている。

観光地点別にみると、「名古屋市以外にも訪問する」という割合は、東海以外の地域居住の割合が36～52%と高かった「名古屋城」、「熱田神宮」、「ノリタケの森」の入込客では25～28%と多くなっている。

宿泊客では、「名古屋市以外にも訪問する」という割合が26.8%と高く、訪問先としては「明治村・犬山」と平成28年5月にサミットが行われた「伊勢・志摩」が多くなっている。

表 2-1-16 名古屋市外からの入込客の訪問地（地点・宿泊別）

（単位：％）

訪問地		訪問地															訪問地合計
		名古屋市内のみ	明治村・犬山	長島温泉・湯の山・鈴鹿	知多・常滑・セントレア	伊勢・志摩	豊田・岡崎・足助	岐阜・関ヶ原	長久手・モリコロパーク	下呂・高山	蒲郡・西浦・三谷	豊橋・伊良湖	瀬戸・小原	豊川・鳳来寺	多治見・恵那・中津川	その他	
観光地点・宿泊																	
観光地点	名古屋城	72.1	4.6	4.4	4.1	3.9	3.3	3.3	0.9	1.1	1.3	0.9	0.2	0.0	0.9	4.1	33.0
	東山動植物園	91.6	2.4	2.0	0.0	0.0	0.4	1.6	0.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.4	0.0	1.2	8.4
	熱田神宮	75.4	5.0	2.4	2.9	5.5	4.1	3.8	1.9	2.6	0.5	0.5	0.2	1.7	0.2	4.3	35.6
	名古屋市科学館	92.3	1.0	0.2	2.6	0.7	0.0	0.2	1.0	0.2	0.5	0.2	1.0	0.2	0.0	1.4	9.2
	名古屋港水族館	85.2	0.7	3.5	2.4	2.4	2.8	1.1	1.3	1.1	1.1	0.9	0.4	0.2	0.4	0.4	18.7
	ノリタケの森	75.2	5.1	5.5	4.1	2.9	1.0	1.7	2.4	2.7	0.2	0.0	0.5	0.0	0.7	4.6	31.4
宿泊	宿泊客	73.2	5.3	3.4	4.2	4.9	2.9	3.9	1.3	1.6	1.2	0.5	0.7	0.3	0.1	3.2	33.5
	日帰り客	84.9	2.2	3.0	2.3	1.8	1.7	1.1	1.4	1.3	0.4	0.4	0.3	0.5	0.5	2.6	19.5
全体		81.2	3.1	3.1	2.9	2.8	2.1	2.0	1.4	1.4	0.7	0.5	0.4	0.4	0.4	2.8	24.0

（複数回答）

⑦旅行日程

名古屋市外からの入込客の旅行日程としては、「日帰り」が61.1%であり、「2日以上」の割合は38.9%となっている。

観光地点別にみると、「2日以上」の割合は、「名古屋城」の入込客では61.1%と高く、「熱田神宮」、「ノリタケの森」の入込客でも半数程となっている。

居住地別にみると、「東海」居住者では9割以上が「日帰り」である。一方、「甲信越」からの入込客では8割、「関東」からの入込客では9割、「その他」からの入込客では大半が「2日以上」となっている。

表 2-1-17 名古屋市外からの入込客の旅行日程（地点・地域別）

（単位：％）

観光地点・地域		日 程					合 計
		日帰り	2日	3日	4日	5日以上	
観 光 地 点	名古屋城	38.9	47.0	10.0	1.3	2.8	100.0
	東山動植物園	80.7	12.9	4.4	0.4	1.6	100.0
	熱田神宮	51.2	32.7	10.8	2.4	2.9	100.0
	名古屋市科学館	76.8	14.1	5.5	2.4	1.2	100.0
	名古屋港水族館	77.1	17.6	3.7	0.9	0.7	100.0
	ノリタケの森	50.3	33.7	11.6	2.7	1.7	100.0
地 域	東 海	93.5	5.6	0.9	0.0	0.0	100.0
	関 東	10.7	61.9	21.9	2.1	3.4	100.0
	近 畿	41.6	49.3	5.6	1.6	1.9	100.0
	北 陸	29.5	51.3	14.1	3.8	1.3	100.0
	甲信越	17.7	63.3	15.2	2.5	1.3	100.0
	その他	3.8	48.8	25.1	11.4	10.9	100.0
全 体		61.1	27.5	7.9	1.7	1.8	100.0

⑧市内での宿泊数

名古屋市外からの入込客の中で「日帰り」を除いた方（全体の25.6%）のうち、名古屋市内に宿泊する割合は79.0%である。その泊数としては、「1泊」する割合が58.0%と最も高い。

宿泊するすべての階層で「1泊」の割合が最も高い。

居住地別にみると、「名古屋市内には宿泊しない」とする割合は、「近畿」、「北陸」からの入込客で25%と比較的多い。一方、「その他」からの入込客では15%と少なく、「2泊以上」する割合が36%と比較的多い。

表 2-1-18 名古屋市外からの入込客の名古屋市内における宿泊数（地点・地域別）

（単位：％）

市内宿泊数 観光地点・地域		市内宿泊数					合 計
		宿泊しない	1泊	2泊	3泊	4泊以上	
観 光 地 点	名古屋城	20.0	64.6	14.3	1.1	0.0	100.0
	東山動植物園	16.6	58.3	16.7	2.1	6.3	100.0
	熱田神宮	20.1	59.8	17.6	1.0	1.5	100.0
	名古屋市科学館	12.4	47.4	26.8	9.3	4.1	100.0
	名古屋港水族館	25.7	56.2	15.2	2.9	0.0	100.0
	ノリタケの森	26.2	52.9	16.5	2.9	1.5	100.0
地 域	東 海	21.6	67.0	11.4	0.0	0.0	100.0
	関 東	21.6	59.7	17.5	0.6	0.6	100.0
	近 畿	25.1	64.7	7.5	1.1	1.6	100.0
	北 陸	25.4	47.3	20.0	7.3	0.0	100.0
	甲信越	21.5	53.9	20.0	3.1	1.5	100.0
	その他	14.8	49.3	25.6	6.9	3.4	100.0
全 体		21.0	58.0	17.0	2.6	1.4	100.0

⑨名古屋の観光の評価

a. 名古屋の印象・旅行の満足度

名古屋市外からの入込客の名古屋の印象・旅行の満足度としては、全体では「ほぼ満足」が44.9%と最も多く、「大変満足」が38.4%で合わせた83.3%が満足と評価している。「普通」が15.8%であり、「やや不満」はごく僅かで、「不満」は皆無である。

観光地点別にみると、満足と評価している割合は、「名古屋城」の入込客で9割以上、「東山動植物園」、「名古屋市科学館」の入込客で9割弱と特に高い。

居住地別、性別、年齢別にみても、ほとんどの階層で満足と評価している割合は8割を超えており、市外からの入込客では名古屋の印象は良好である。

表 2-1-19 名古屋市外からの入込客の名古屋の印象・旅行の満足度（地点・地域・性別・年齢別）

（単位：％）

印象・満足度		大変満足	ほぼ満足	普通	やや不満	不満	合計
観光地点	名古屋城	47.6	43.0	8.7	0.7	0.0	100.0
	東山動植物園	43.4	42.6	12.0	2.0	0.0	100.0
	熱田神宮	36.8	35.9	26.8	0.5	0.0	100.0
	名古屋市科学館	40.0	45.9	13.4	0.7	0.0	100.0
	名古屋港水族館	36.4	45.1	18.1	0.4	0.0	100.0
	ノリタケの森	27.7	56.2	14.7	1.4	0.0	100.0
地域	東海	37.8	43.4	18.1	0.7	0.0	100.0
	愛知県（名古屋市を除く）	35.3	45.6	18.1	1.0	0.0	100.0
	岐阜県	43.4	36.9	19.7	0.0	0.0	100.0
	三重県	49.3	31.3	19.4	0.0	0.0	100.0
	静岡県	33.1	50.6	15.2	1.1	0.0	100.0
	関東	38.6	48.1	12.8	0.5	0.0	100.0
	近畿	37.5	47.5	14.1	0.9	0.0	100.0
	北陸	44.9	46.1	9.0	0.0	0.0	100.0
	甲信越	31.6	51.9	12.7	3.8	0.0	100.0
その他	44.1	41.7	12.8	1.4	0.0	100.0	
性別	男性	34.6	47.0	17.8	0.6	0.0	100.0
	女性	41.2	43.4	14.3	1.1	0.0	100.0
年齢	10～19歳	62.3	30.0	7.7	0.0	0.0	100.0
	20～29歳	43.4	43.2	13.0	0.4	0.0	100.0
	30～39歳	34.6	44.7	18.8	1.9	0.0	100.0
	40～49歳	36.0	47.2	16.8	0.0	0.0	100.0
	50～59歳	32.7	49.3	16.6	1.4	0.0	100.0
	60～69歳	27.3	53.3	18.2	1.2	0.0	100.0
	70歳以上	42.3	38.7	18.4	0.6	0.0	100.0
全体		38.4	44.9	15.8	0.9	0.0	100.0

b. 満足した名古屋の観光資源

名古屋市以外からの入込客が今回の名古屋訪問で満足した名古屋の観光資源としては、前頁で各観光地点の入込客とも満足度がかなり高かったこともあって、各施設が含まれる観光資源については84～90%と高く、選択項目に含まれない「名古屋市科学館」の入込客では「その他」が7割を超えている。

上記以外の観光資源としては、「ノリタケの森」の入込客で「歴史的な施設（名古屋城、徳川美術館、熱田神宮等）」が27.2%、「名古屋城」、「熱田神宮」、「名古屋市水族館」、「ノリタケの森」の入込客で「グルメ・なごやめし」などが1割以上となっている。

訪れた観光地点に影響されない観光資源について属性別にみると、「グルメ・なごやめし」は「関東」からの入込客をはじめ、幾つかの階層で1割を超えている。「都心部でのショッピングや街歩き」は29歳以下の若い方で1割程みられる。また、「コンサートや観劇などの鑑賞」が「北陸」、「その他」からの入込客で1割以上となっている。秋期調査時に人気アイドルグループのコンサートが名古屋ドームで行われたことが影響しているようである。

表 2-1-20 名古屋市外からの入込客の満足した名古屋の観光資源（地点・地域・性別・年齢）

（単位：％）

地点・地域・性別・年齢	満足した観光資源											合計
	歴史的な施設	産業観光・ものづくり施設	レジャー施設	ショッピングや街歩き	グルメ・なごやめし	お祭り・イベント	コンサートや観劇鑑賞	観戦スポーツ	その他	特になし		
観光地点	名古屋城	89.7	4.1	3.7	7.6	13.5	3.3	6.6	1.3	1.3	3.9	135.0
	東山動植物園	6.0	1.2	90.4	3.2	2.0	0.4	2.0	0.8	1.6	4.4	112.0
	熱田神宮	90.2	2.4	2.4	6.7	10.0	1.2	4.8	1.4	1.0	5.0	125.1
	名古屋市科学館	7.9	3.8	8.4	6.2	6.5	1.2	1.4	0.0	71.3	7.2	113.9
	名古屋港水族館	11.3	3.1	85.8	9.6	10.2	2.4	3.7	1.1	0.7	3.7	131.6
	ノリタケの森	27.2	83.9	3.4	6.3	10.6	0.7	3.9	0.5	0.5	3.6	140.6
地域	東海	28.8	12.8	37.1	6.5	5.4	2.4	0.9	0.4	17.6	5.2	117.1
	愛知県	28.6	10.7	37.5	6.0	5.8	2.8	0.7	0.5	18.3	5.0	115.9
	岐阜県	18.2	14.8	38.9	6.4	3.9	2.5	0.5	0.0	20.7	7.9	113.8
	三重県	31.3	13.2	30.6	8.3	1.4	2.1	0.7	0.0	23.6	4.9	116.1
	静岡県	39.3	19.7	38.2	7.9	8.4	0.6	2.2	0.6	6.2	3.4	126.5
	関東	64.8	22.7	10.7	8.1	18.3	0.5	7.8	1.6	5.2	3.7	143.4
	近畿	44.1	24.4	25.6	6.6	14.7	0.6	2.8	0.9	8.8	4.4	132.9
	北陸	51.3	14.1	24.4	6.4	5.1	1.3	12.8	1.3	14.1	2.6	133.4
	甲信越	62.0	20.3	22.8	6.3	5.1	0.0	8.9	0.0	6.3	3.8	135.5
	その他	64.5	21.8	17.1	8.1	13.7	1.4	12.3	2.8	7.6	4.3	153.6
性別	男性	43.2	15.5	29.2	6.4	8.8	1.8	1.2	1.4	12.4	5.3	125.2
	女性	40.1	18.1	28.4	7.3	9.9	1.6	5.9	0.5	13.6	4.1	129.5
年齢	10～19歳	29.5	6.4	36.4	11.4	7.7	1.4	4.5	0.0	19.1	5.5	121.9
	20～29歳	35.7	9.3	40.7	9.7	13.0	1.7	4.8	0.8	13.8	4.1	133.6
	30～39歳	39.7	10.6	36.1	7.3	9.9	1.7	3.9	1.1	11.2	5.2	126.7
	40～49歳	44.0	12.9	24.7	6.0	11.8	2.7	3.6	2.2	17.6	2.7	128.2
	50～59歳	46.0	31.0	16.1	4.4	8.6	0.8	6.4	0.8	11.1	4.4	129.6
	60～69歳	48.2	30.0	19.1	5.2	4.8	1.8	0.6	0.3	10.6	4.8	125.4
	70歳以上	50.9	25.2	16.6	1.8	4.3	0.6	1.8	0.0	8.0	8.0	117.2
全体	41.4	17.0	28.8	6.9	9.4	1.7	3.9	0.9	13.1	4.6	127.7	

（複数回答）

c. 不満を感じた名古屋の観光資源

名古屋市外からの入込客が今回の名古屋訪問で不満を感じた名古屋の観光資源については、全体では「特になし」が95.7%と大半を占めている。個別の観光資源としては、最も割合が高い「歴史的な施設（名古屋城、徳川美術館、熱田神宮等）」でも1.1%とごく僅かである。

観光地点別にみても、3%に達する観光資源はなく、「特になし」の割合が大半を占めている。

居住地別、性別、年齢にみても、すべての階層で4%に達する観光資源はなく、「特になし」の割合が9割以上を占めている。

表 2-1-21 名古屋市外からの入込客の不満を感じた名古屋の観光資源（地点・地域・性別・年齢別）

(単位：%)

不満を感じた観光資源		施設	歴史的な	産業観光・ものづくり施設	レジャー施設	ショッピングや街歩き	グルメ・なごやめし	お祭り・イベント	観劇鑑賞	コンサート	観戦	スポーツ	その他	特になし	合計
地点・地域・性別・年齢															
観光地点	名古屋城	2.4	0.4	0.2	1.3	0.7	0.2	0.0	0.2	0.4	94.5	100.3			
	東山動植物園	0.0	0.0	0.8	1.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	98.0	100.0			
	熱田神宮	2.2	1.0	0.0	0.0	1.2	0.0	0.0	0.5	0.5	95.0	100.4			
	名古屋市科学館	1.2	0.2	0.2	1.0	0.5	0.2	0.0	0.0	1.9	95.0	100.2			
	名古屋港水族館	0.0	0.0	2.2	0.4	0.7	0.0	0.0	0.4	0.0	96.3	100.0			
	ノリタケの森	0.2	0.7	0.0	0.7	1.2	0.0	0.0	0.2	0.7	96.3	100.0			
地域	東海	0.9	0.3	0.7	0.4	0.7	0.0	0.0	0.1	0.7	96.3	100.1			
	愛知県	0.9	0.1	0.4	0.6	0.7	0.0	0.0	0.1	0.6	96.7	100.1			
	岐阜県	1.5	0.5	0.0	0.0	0.5	0.0	0.0	0.0	1.5	96.0	100.0			
	三重県	0.0	0.0	2.1	0.0	0.7	0.0	0.0	0.0	0.7	96.5	100.0			
	静岡県	1.1	1.1	1.7	0.0	0.6	0.0	0.0	0.0	0.0	95.5	100.0			
	関東	1.8	1.0	0.0	1.3	1.0	0.3	0.0	0.8	1.0	93.0	100.2			
	近畿	0.6	0.3	0.3	0.6	0.6	0.0	0.0	0.3	0.0	97.3	100.0			
	北陸	2.6	0.0	3.8	1.3	0.0	0.0	0.0	0.0	1.3	91.0	100.0			
性別	男性	1.4	0.4	0.5	0.8	0.3	0.1	0.0	0.3	0.3	96.2	100.3			
	女性	0.9	0.4	0.6	0.7	1.1	0.1	0.0	0.2	0.9	95.3	100.2			
年齢	10～19歳	0.9	0.0	0.0	0.0	0.9	0.0	0.0	0.0	0.0	98.2	100.0			
	20～29歳	0.2	0.2	1.6	1.2	0.6	0.4	0.0	0.4	0.2	95.5	100.3			
	30～39歳	1.1	0.9	0.6	0.9	1.1	0.0	0.0	0.6	0.6	94.6	100.4			
	40～49歳	1.4	0.8	0.3	1.1	0.3	0.0	0.0	0.0	0.5	95.9	100.3			
	50～59歳	1.4	0.6	0.0	0.8	0.6	0.0	0.0	0.3	1.1	95.2	100.0			
	60～69歳	1.8	0.0	0.3	0.0	1.2	0.0	0.0	0.0	0.9	95.8	100.0			
	70歳以上	1.2	0.0	0.6	0.6	0.6	0.0	0.0	0.0	1.2	95.8	100.0			
全体	1.1	0.4	0.6	0.7	0.7	0.1	0.0	0.2	0.6	95.7	100.1				

(複数回答)

d. 次回訪れてみたい名古屋の観光資源

名古屋市外からの入込客が次回訪れてみたい名古屋の観光資源が「ある」と回答した割合は80.8%であり、「歴史的な施設」の割合が33.2%と最も多く、「レジャー施設（動植物園・水族館等）」と「グルメ・なごやめし」の割合がそれぞれ2割、「ショッピングや街歩き」、「産業観光・ものづくり施設（ノリタケの森等）」、「お祭り・イベント」の割合が12～15%となっている。

属性別にみても、ほとんどの階層で「歴史的な施設」が最も高くなっている。

観光地点別にみると、訪れた施設が含まれる観光資源の割合は全般に比較的高く、特に「東山動植物園」の入込客では「レジャー施設」が同率1位となるなど、再訪したいと考える入込客も多いと言える。また、「名古屋城」、「熱田神宮」、「名古屋市科学館」の入込客では「レジャー施設」、「名古屋港水族館」、「ノリタケの森」の入込客では「グルメ・なごやめし」の割合がそれぞれ第2位となっている。

居住地別にみると、「北陸」からの入込客では「レジャー施設」の割合が最も高い。また、「愛知」、「岐阜」、「三重」などからの入込客では「レジャー施設」、「静岡」、「関東」、「近畿」、「甲信越」などからの入込客では「グルメ・なごやめし」がそれぞれ第2位となっている。

性別、年齢別にみると、70歳以上を除き「レジャー施設」と「グルメ・なごやめし」の割合は、総じて拮抗し、第2位、3位となっている。

表 2-1-22 名古屋市外からの入込客の次回訪れてみたい名古屋の観光資源（地点・地域・性別・年齢別）

（単位：％）

訪れてみたい観光資源		歴史的な施設	産業観光・ものづくり施設	レジャー施設	ショッピングや街歩き	グルメ・なごやめし	お祭り・イベント	コンサートや観劇鑑賞	観戦スポーツ	その他	特になし	合計
地点・地域・性別・年齢												
観光地点	名古屋城	39.3	14.6	18.6	10.7	17.2	11.6	7.4	7.2	0.9	18.3	145.8
	東山動植物園	24.5	6.0	24.5	12.4	13.3	10.4	5.6	2.8	1.2	32.5	133.2
	熱田神宮	37.1	13.2	19.9	17.2	15.8	10.3	5.0	5.7	1.4	16.7	142.3
	名古屋市科学館	28.0	12.0	26.6	14.8	17.0	11.7	10.0	6.7	7.2	23.2	157.2
	名古屋港水族館	30.7	9.4	21.6	19.0	26.1	15.9	12.0	10.0	1.7	16.6	163.0
	ノリタケの森	35.9	17.8	15.7	14.9	28.2	10.8	9.9	4.3	1.2	13.5	152.2
地域	東海	31.4	10.4	22.4	18.0	19.7	14.2	10.9	6.5	2.5	19.6	155.6
	愛知県	32.5	10.8	23.5	17.3	19.1	15.2	11.1	6.7	2.4	20.6	159.2
	岐阜県	30.0	7.9	25.6	20.7	19.2	14.8	9.4	6.4	3.4	21.2	158.6
	三重県	28.5	11.8	22.9	16.7	16.0	11.8	8.3	5.6	2.1	18.1	141.8
	静岡県	30.3	10.1	12.9	19.1	25.8	10.7	14.0	6.7	1.7	14.6	145.9
	関東	38.1	17.8	17.5	12.0	20.9	9.9	5.2	6.3	1.6	16.7	146.0
	近畿	37.8	12.2	18.4	11.6	24.7	9.7	4.1	5.9	2.5	18.8	145.7
	北陸	25.6	5.1	28.2	9.0	12.8	7.7	10.3	12.8	3.8	21.8	137.1
	甲信越	31.6	15.2	15.2	10.1	20.3	7.6	5.1	1.3	2.5	27.8	136.7
	その他	32.2	19.4	20.4	10.9	17.1	8.1	7.1	6.6	1.9	17.5	141.2
性別	男性	31.1	11.6	20.0	13.0	20.9	10.9	5.9	9.4	2.2	20.7	145.7
	女性	34.8	13.3	21.5	16.5	19.6	12.7	10.5	4.3	2.4	18.1	153.7
年齢	10～19歳	24.1	7.7	21.8	16.4	21.8	17.3	11.4	9.5	2.3	20.5	152.8
	20～29歳	26.0	9.7	23.3	16.9	21.5	15.7	8.3	9.9	1.2	18.8	151.3
	30～39歳	30.0	12.7	22.5	16.4	22.9	14.0	9.9	5.6	1.7	18.1	153.8
	40～49歳	37.4	14.0	22.3	15.9	22.8	10.7	6.9	6.0	4.1	14.8	154.9
	50～59歳	39.9	15.5	19.4	16.3	18.8	8.3	10.5	5.5	1.1	16.6	151.9
	60～69歳	37.3	13.9	16.7	10.3	16.1	9.4	7.3	3.6	3.3	27.6	145.5
	70歳以上	45.4	15.3	16.0	8.0	10.4	3.1	3.7	2.5	4.3	20.2	128.9
全体	33.2	12.6	20.9	15.0	20.1	12.0	8.6	6.5	2.3	19.2	150.4	

（複数回答）